

作業計画と実績

2013年11月6日現在

月日	曜日	予定 (10/28週間予定表より)		実績			
10月28日	月	・Cell Mechanosensing 実験準備作業	Hicari 実験 準備 作業	[継続実施中] ○船内利用	Hicari 実験 準備 作業	[継続実施中] ○船内利用	
10月29日	火			・「きぼう」船内の宇宙 放射線計測(Area PADLES)			・「きぼう」船内の宇宙 放射線計測(Area PADLES)
10月30日	水	・Resist Tubule実験関連作業		・Stem Cells実験 ・Space Pup実験		・Resist Tubule実験関連作業	・Stem Cells実験 ・Space Pup実験
10月31日	木			○船外利用 ・宇宙環境計測ミッシ ョン(SEDA-AP)			○船外利用 ・宇宙環境計測ミッシ ョン(SEDA-AP)
11月1日	金	・Aniso Tubule実験 準備作業	Biological Rhythms48 計測	・全天のX線天体の監 視(MAXI)	Biological Rhythms48 計測	・全天のX線天体の監 視(MAXI)	
11月2日	土	・Aniso Tubule実験 準備作業		・4K極低温機械式冷凍 機の技術データ取得 (SMILES)		・Aniso Tubule実験 準備作業	・4K極低温機械式冷凍 機の技術データ取得 (SMILES)
11月3日	日	・Aniso Tubule実験 準備作業		・ポート共有実験装置 (MCE)の実験機器の運 用		・Aniso Tubule実験 準備作業	・ポート共有実験装置 (MCE)の実験機器の運 用

日付は日本時間

- 略語 Cell Mechanosensing実験: 無重力ストレスの化学的シグナルへの変換機構の解明
(代表研究者: 曾我部正博 名古屋大学大学院医学系研究科細胞生物物理学教授)
- Resist Tubule実験: 植物の抗重力反応機構-シグナル変換・伝達から応答まで
(代表研究者: 保尊隆享 大阪市立大学大学院教授)
- Aniso Tubule実験: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合タンパク質の役割(代表研究者: 曾我康一 大阪市立大学大学院准教授)
- Biological Rhythms48: 長期宇宙飛行時における心臓自律神経活動に関する研究
- Hicari実験: 微小重力下におけるTLZ法による均一組成SiGe結晶育成の研究
(代表研究者: 木下恭一 JAXA宇宙科学研究所主幹研究員)
- PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術
- Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ